

<行動計画>

職員が仕事と子育てを両立させ、その能力を十分に発揮できるような雇用環境の整備を行うとともに、次世代育成支援について地域に貢献する大学となるため、次のように行動計画を策定する。

I 計画期間 平成22年4月1日から平成27年3月31日までの5年間

II 内 容**1 雇用環境の整備に関する事項**

- (1) 子育てを行う労働者等の職業生活と家庭生活との両立を支援するための雇用環境の整備に関する事項

目標1：妊娠中や出産後の女性教職員の健康の確保について、制度の定期的な周知や情報提供及び相談体制の整備を実施する。

目標2：計画期間内に育児休業の取得状況を次の水準以上とし、達成した場合は同水準の維持に努める。

男性職員：計画期間内に1人以上取得すること。

女性職員：取得率を70%以上とし、希望者全員が取得できる環境とする。

- (2) 働き方の見直しに資する多様な労働条件に関する事項

目標3：職場優先の意識や固定的な性別役割分担意識の是正のための情報提供・研修を実施する。

2 1以外の次世代育成支援対策に関する事項

目標4：学生を対象としたインターンシップなどの就業体験機会を提供する。

<メッセージ>

本学では、「信州大学男女共同参画宣言」を制定し、男女共同参画を推進するとともに、全教職員が仕事と家庭を両立させ、その能力を最大限発揮に発揮できるよう、職場環境の整備を行ってまいりました。

今後も引き続き、男女共同参画を推進し、教職員のワーク・ライフ・バランス実現を支援するための取組みを行い、地域社会に貢献してまいります。